

平成29年 4月 / 日

小須戸温泉健康センター 花の湯館 平成29年度事業計画

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市小須戸温泉健康センター花の湯館

指定管理者

株式会社 関越サービス

代表取締役 小川明彦



平成29年度事業計画

1. 運営

目標値

集客計画

開館時間

休館日

2. 管理

組織・人員体制

3. その他

自己評価の手法

4. 収支予算

1. 運営

■目標値

年度	当初目標値	修正目標値	年間入館者数	前年対比
平成 24 年度			88,788	
平成 25 年度			79,414	89.4%
平成 26 年度			86,694	109.1%
平成 27 年度	83,000	83,000	95,813	110.5%
平成 28 年度	87,000	97,000	108,000 (見込)	112.8%
平成 29 年度	92,000	108,500		

平成 24 年度の年間入館者数は 88,788 名、平成 25 年度は 79,414 名、平成 26 年度は近隣の田上町のごまどう湯つ多里館の改修工事に伴う約 2 カ月の長期休館の影響もあり 86,694 名でした。

平成 27 年度から弊社に指定管理者が変更となり、年間入館者数の目標値は、平成 25 年度から約 5 %アップの 8 万 3 千名で設定しておりましたが、結果は目標値より 115 %アップ、前年対比 110 %の 95,813 名となりました。

平成 28 年度の目標値は、当初計画の 28 年度予定目標値の 8 万 7 千名から上方修正し、27 年度より 1.5 %アップの 9 万 7 千名といたしましたが、結果は 108,000 名以上 (見込み) となり、前年対比で 112 %アップとなりました。

■集客計画

年度	年間入館者数	小人(小学生)	小人割合	前年対比	H25 対比
平成 25 年度	79,414	2,109	2.7%		
平成 26 年度	86,690	2,244	2.6%	106%	
平成 27 年度	95,813	3,190	3.3%	142%	151%
平成 28 年度	108,000	4,900	4.5%	154%	232%

平成 25 年度の年間入館者 79,414 名のうち、小人 (小学生) が 2,109 名で全体の 2.7 %でした。10 年前の平成 15 年度は、年間入館者数 114,064 名、うち小人 (小学生) が 5,763 名と全体の 5 %だったことからみても、小人 (小学生) の入館者が年間入館者数の減り以上に減っていることが分かります。平成 15 年から 25 年の 10 年で年間入館者数は 70 %まで減少しており、小人 (小学生) においては、10 年前の 37 %まで減少していました。

以上の点から平成 27 年度から、小人の入館者を増やし、ご家族連れに来ていただくことを集客の重要なテーマとして、運営に取り組んでまいりました。

平成 27 年度は小人入館者数 946 人増、前年対比 142%アップ、平成 28 年度は小人入館者数約 1,710 人増、前年対比 154%アップとすることができました。また多くのメディアに取り上げていただいたことも知名度のアップにつながり、年間入館者数の増加に寄与したものと考えられます。

29 年度は、ご家族向けのイベントをさらに推し進め、ご家族連れの集客にさらに取組むことと、リニューアル時にオープンしたカフェ形態の飲食店「温泉カフェわかば」において、若者向け、女性向けのメニュー開発と話題作りを進めることで、新たな客層を開拓し、集客に取り組んでいきたいと考えております。

<ご家族連れ集客イベント>

- ・毎週日曜日の「アヒル風呂」
- ・ゴールデンウィークのお子様向けコスプレイベント
- ・父の日、母の日、敬老の日の「ありがとう風呂」
- ・バレンタインデーのチョコレート風呂
- ・ひな祭り風呂などのお楽しみ風呂

<施設の工夫>

- ・キッズコーナーの新設（27 年度設置済）
- ・無料マッサージチェアコーナーの新設（27 年度設置済）

<その他の集客計画>

- ・ホームページ作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・スマホサイト作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・Facebook ページ作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・カルチャースクールとして、フラダンス教室、ラテンダンス教室、3 B 体操、ミニチュア作りワークショップなどを実施

<引き続き>

- ・新潟日報「日帰り温泉パラダイス」掲載
- ・新潟県市町村職員共済組合の割引券利用
- ・新潟県商工会連合会商工貯蓄共済の割引券利用
- ・三条市割引券
- ・ポイントカード

■開館時間

10：00～21：00

■休館日

一昨年度までは、毎月第2金曜日が休館日となっていました。

金曜日は週末の始まりでもあり、ご利用者の利便性を考えると、金曜日を休館日とせずに、休館日を金曜日以外に設定したほうがご利用者の利便性の向上につながるのではないかと提案させていただきました。そこで一昨年度、試行的に休館日を第2水曜日として、ご利用者の反応と利用者数の推移などを確認しながら、アンケートを実施しご要望を伺いました。その結果を踏まえて、休館日を毎月第2金曜日から毎月第2水曜日に条例を変更していただきました。

さらに、年末年始についてもこれまで12月30日から1月2日まで休館日となっていました。しかし、近隣他施設は年末年始も営業して大変にぎわっており、大きな需要があり、ご利用者の利便性の向上につながると考えられることから、年末年始の休館日については12月31日だけとし、年末年始に関して12月30日、1月1日2日と営業日を3日間増やしました。

年末年始営業 入館者数		
	27年度	28年度
12月30日	436	544
1月 1日	331	402
1月 2日	423	592
計	1,190	1,538

この結果、26年度までは休館していた上記3日間で27年度は1,190名、28年度は1,538名の入館者数がありました。花の湯館が年末年始にも営業しているというお客様へのPRが徐々に認識につながった結果ではないかと考えております。

今後も引き続き、より多くのご利用の方が利用しやすい環境づくりをしていきたいと考えております。

2. 管理

■組織・人員体制

本社によるバックアップ体制のもと、利用状況に応じ適切な職員数を配置し、職員の教育、研修を行い、公共施設を運営するにふさわしい一定レベル以上の品質を確保できるよう努めてまいります。

人員

マネージャー	1名
フロントスタッフ	6名
クリーンスタッフ	6名

3. その他

■自己評価の手法

- ・アンケート
- ・ISO9001 を活用した PDCA サイクル

4. 収支予算

別添